

2022年度

第54回 小教区宣教司牧評議会 議事録

【開催日】2022年5月8日(日) 午前10時30分～

【場所】信徒会議室

【出席者】主任司祭、
信徒会長、副会長、各部部長、副部長

【議事進行】

・全員で「主の祈り」を唱えて会議を開始した。

【議題】

◎主任司祭より

4月9日に緑丘協会で会議に参加した。名古屋教区設立100周年の記念行事として巡礼を行う。

緑ヶ丘教会(朝6時～夜9時まで聖堂訪問可能)。

大人数で訪問する場合は事前に連絡すれば主任司祭から講話などしていただける予定。

◎報告事項

1. コロナ対応について(会長)

まん延防止の措置が終わったため、信徒による応答、聖歌ありでミサを開催。

2. 4/10(日)枝の主日の対応について(典礼)

前日4/9(土曜)ミサ後に準備。約100～150本分を準備した。

3. 聖週間・4/17(日)復活祭の対応について(典礼)

・聖木曜日・聖金曜日・聖土曜日(復活徹夜祭)の朗読等の奉仕者について割当表を準備、掲示。

・イースターエッグの祝福を希望される方は各家庭で自分の分を準備して4月17日(日)のミサに持ってきてミサ中に神父様が祝福した。

・16日(土曜)復活徹夜祭のキャンドルサービス用のロウソクは前週10日のミサ後に用意した。

・駐車場案内:会長・施設管理部→普段教会に来られない方を駐車誘導したが、送迎の方ですぐ出たい人で入り口が詰まってしまった。

駐車かすぐ出るか確認したほうが良かった。

・聖堂内の案内:信徒部・広報部→前から着席するよう促したが、結局横や後ろの席から着席してしまう人が多かった。

家族はまとまって座ってほしいが、家族同士で間隔を開けて座っていて座席が早く埋まってしまった。

4. 教会連絡網の新しい連絡網への切り替え(会長)

連絡網の前後の電話番号が分からない、との相談があり。個別に対応。

連絡網が新しく変わったことについてミサ後のお知らせで告知を繰り返し、前後の方の電話番号がわからない場合は役員も協力して

個別に対応していく。

◎確認・審議事項

1. コロナ対応について(会長)

・今後、緊急事態宣言 or まん延防止措置発令時の対応。→感染対策をしてミサは継続実施。

・座席の清掃について。床の拭き掃除が中心で椅子のアルコール消毒をしていない時がある。アルコール消毒用のボトルとペーパーを2セット(左右各列)に設置して取りやすくしつつ、先唱者がミサ後の清掃案内の際に各自の席のアルコール消毒のおねがいをアナウンスする。

2. 22年度小教区総会(5月22日(日)開催予定)の準備について(会長)

・2021年度決算について、小教区宣教司牧評議会にて承認した。

3. サマーキャンプ or オータムキャンプについて(信仰養成部)

7月16日または10月1日の開催で検討。日帰りで巡礼教会(緑ヶ丘)を訪問してはどうか。

フィリピンの子どもたちにも参加を募る。

4. 堅信式について(信仰養成部)

中高生数名対象者がいるため、来年の聖霊降臨(5月下旬～6月上旬)にむけた勉強会を始める。

10月から勉強会を始めるために準備を進める。フィリピンの子どもたちや大人でも希望者を確認する。

申込用紙を作成して聖堂入り口に設置する。

5. カリタスジャパン献金（ウクライナ支援）について（会長）
ウクライナ向け支援は様々な窓口があり支援は可能なため、東海教会として献金は集めない。
6. 大掃除について（施設管理）
5月29日（日）実施予定。きんでん駐車場との境界の草取り、聖堂・ホールの窓掃除を実施予定。
7. DARC：薬物依存症からの回復と社会復帰とを支援する団体（社会部）
公演実施の申し入れがあったが、コロナ対策もあり今回は辞退する。
8. 次回教会ニュース発行について（広報）
6月前半までに原稿を広報まで提出する。
9. 各種献金の振込手数料について
これまでは振込手数料を東海教会が通信費として負担していたが費用負担が大きいため集まった募金から振込手数料も支払うこととする。
10. ミサ前後の祈りの変更（典礼）
5月15日から朝の祈り、6月からミサ後の祈りを以下の通り変更とする
ミサ前の朝の祈り：ロシアとウクライナをマリアの汚れなきみ心に奉獻する祈り
ミサ後：シノドスのための祈り（コロナの祈りに変えて）
11. 5月29日のフィリピンミサでのマリア様の祈り
教会入り口から行列を行う。その際に初聖体用の衣装を利用する。

・全員で「アベマリアの祈り」を唱えて会議を終了した。

次回の小教区宣教司牧評議会は2021年6月12日に開催予定